グルカゴンを 特異的に測定します

監修

群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野 、教授 北村忠弘先生

体外診断用医薬品として販売開始!

サンドイッチELISA法

Glucagon ELISA「コスミック」

グルカゴンのC末端とN末端のそれぞれに対するモノクローナル抗体を用いたサンドイッチ ELISA法であるため、より特異的にグルカゴンを測定できます。

マウス抗グルカゴンN末端 モノクローナル抗体

マウス抗グルカゴン C 末端 モノクローナル抗体

グルカゴン

グルカゴンについて

グルカゴンは主に膵 α 細胞から分泌されるペプチドホルモンで、低血糖時に肝臓に作用しグリコーゲンの分解、糖新生の促進により血糖値を上昇させる。

臨床的意義

高値を呈する疾患 グルカゴノーマ/糖尿病/肝硬変/急性膵炎/腎不全/心筋梗塞など

低値を呈する疾患 下垂体機能低下症/グルカゴン欠損症など

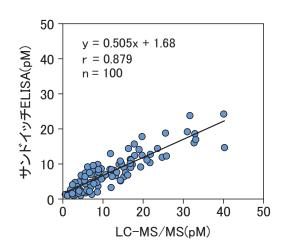
保険適用※

測定項目:グルカゴン 保険点数:150点

※平成28年11月現在

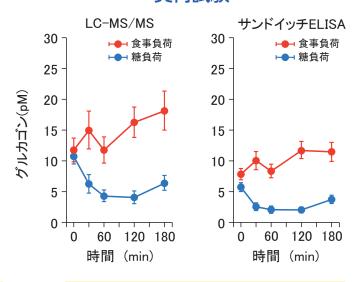
高精度測定法であるLC-MS/MSとの比較

相関



高精度な分析化学的方法であるLC-MS/MSと相関係数 (r) 0.879と良好な相関が得られました。

負荷試験



健常者に対する糖並びに食事負荷試験の結果、 LC-MS/MSと同じ傾向がみられました。

引用: Anal Bioanal Chem (2017) 409: 5911-5918

交差反応性試験

グルカゴン類縁ペプチドとの交差性が改善されました。

サンドイッチELISA法はグルカゴンのC末端とN末端の両方を認識するため、より特異的にグルカゴンを測定できます。

	交差性
グルカゴン	100%
オキシントモジュリン	6.5%
グリセンチン (1-69)	4.7%
グリセンチン (1-61)	6.3%
ミニグルカゴン	<0.01%
グルカゴン (3-29)	4.6%

コスミック社検討資料

日常診療または、ご研究の一助になれば幸いです。

※グルカゴン検査の出検につきましては各検査センター様へお問合せください。

